



ぼくたち わたしたちの みちしるべ

~Run to the FUTURE~

2012年2月1日発行

発行元

早稲田育英ゼミナール

0120-198176

www.wasedaikuei.co.jp



全国のみんな、これにちは!!

全国のみなさん! ここにちは!! いよいよ受験シーズンの到来です。一年で一番寒く、みんなにとって大切なこの時期。風邪やインフルエンザなどで体調をくずさないようにしましょう。外から帰った時は必ず、うがい手洗いをしようね!

いよいよ大詰めです、最後の最後まで気を抜かないようにしましょう!! 早稲田育英ゼミナールは全国の受験生を応援しています。



日本の世界遺産 ~その2~

去年10月号の「日本の世界遺産~その1」につづき、今回は「~その2~」です。



白川郷・五箇山の合掌造り集落 白川郷と五箇山は岐阜県と富山県にまたがる日本有数の豪雪地帯で、外界との行き来にたいへん苦労するところで、独自の生活、文化が江戸時代から今でも続いている。この地方独特の合掌造りの家の茅葺き屋根の勾配は60度近くもあり、たくさんの雪に耐えられるようつくられています。合掌造りとは両方の手を合わせたような屋根の形からきています。



京都の文化財 794年の平安遷都から1867年の大政奉還まで、千年以上にわたり日本の都であった京都には、約3000の社寺、2000以上の文化財があります。その中で世界遺産に登録された17の資産は、賀茂分雷神社(上賀茂神社)、賀茂御祖神社(下鴨神社)、教王護国寺(東寺)、清水寺、延暦寺、醍醐寺、仁和寺、平等院、宇治上神社、高山寺、西芳寺(苔寺)、天龍寺、鹿苑寺(金閣寺)、慈照寺(銀閣寺)、龍安寺、本願寺(西本願寺)、二条城。日本の歴史を物語る代表的な文化財です。



奈良の文化財 710年の平城京遷都から794年の平安京遷都までの奈良時代、中国や朝鮮から伝わってきたものが定着し、日本独自の仏教建造物などが造られました。登録資産は、東大寺、春日大社、春日山原始林、興福寺、元興寺、薬師寺、唐招提寺、平城宮跡です。東大寺の盧舎那仏は“奈良の大仏”で有名です。



法隆寺地域の仏教建造物 法隆寺には世界最古の木造建築物の中門、金堂、五重塔があり、法起寺には日本最古の三重塔があります。法隆寺は607年に推古天皇と聖德太子によって建てられたとされ、2012年の今年で、なんと1405年になります。



紀伊山地の霊場と参詣道 紀伊山地は、紀伊半島にある奈良県、和歌山県、三重県の3県にまたがる山岳地帯です。ここに登録遺産の「吉野・大峯」、「熊野三山」、「高野山」の三つの霊場があります。さらに、これらを結ぶ「参詣道」も世界遺産になっています。参詣道とは、神社や寺院に詣でる(行く)ときに通る道のことです。



姫路城 築城から400余年の歴史を持つ姫路城は、日本の城郭建造物の中では第一級の保存度を誇っています。天守閣をはじめ、城郭の主要部が完璧に近い形で残っている貴重な文化財です。優美な外見と城としての優れた機能を持ち、「白鷺城」とも呼ばれています。



広島の平和記念碑(原爆ドーム) 1945年(昭和20年)8月6日、アメリカ軍によって人類初の原子爆弾が広島市に投下され、その年の12月までに、約14万もの人々が犠牲になりました。その時の惨劇を物語る象徴が原爆ドームです。世代や国を超えて、核兵器の廃絶と世界平和を永遠に訴え続ける、人類共通の平和記念碑として世界遺産に登録されました。



厳島神社 広島県西部、瀬戸内海に浮かぶ宮島町にあります。海上の大鳥居や本社本殿など、平安の宗教建築物を今に伝える独自の景観を創り出しています。登録遺産の範囲は広く、神社の本社本殿、拝殿、幣殿、大鳥居、五重塔、多宝塔などの建造物群があります。



石見銀山遺跡とその文化的景観 日本海に面した島根県中央部の大田市にあり、中世から近代の約400年にわたる銀山の歴史の全容が残る、貴重な産業遺跡です。自然を破壊せずに採掘を続けた「自然との共生」が評価され、登録資産は「銀鉱山跡と鉱山町」、「港と港町」およびこれらをつなぐ「街道」からなっています。



屋久島 本州最南端の鹿児島県佐多岬から、さらに南に約60km離れた大隈諸島にあります。この自然気候は、海岸付近は「亜熱帯気候」、山岳部は「亜寒帯」に近い気候で、日本列島の北から南までの気候が一つの島に凝縮されたようになっており、独自の景観と生態を保っています。島のシンボルである「屋久杉」とは樹齢1000年以上のスギのことをさし、確認されている最大の杉「縄文杉」の推定樹齢は、なんと7200年です。



琉球王国のグスクおよび関連遺産群 日本列島の最南端に位置する沖縄県にあり、この地でかつて隆盛を極めた琉球王国時代の文化遺産です。グスクとは一般には城塞のことと、首里城跡および周辺と4つの城跡が登録資産となっています。中国や日本の影響を受けながら、琉球独自の文化を育んでいった沖縄の歴史を見ることができます。



2回にわたって
日本の世界遺産
16件を紹介しましたが、
世界中の世界遺産は
全部で936件あります!



中学、高校、大学受験で志望校に見事合格できた皆さんの喜びの声(合格体験記)を募集します!! お世話になった方への感謝の言葉、講習会でのエピソード、これから受験生になる後輩へのメッセージやアドバイスなど、受験に関する内容であればどんなものでもかまいません!!

下記の2点をメールに添付し、件名に**教室名(○○教室)とお名前**、

合格校(正式名称)を記入の上、h-ueno@wasedaikuei.co.jpまでご応募ください。〆切は3月9日(金)12時までです。なお、送っていた方全員に1000円分のクオカードをプレゼント!! また、記事が採用になった方には、さらに2000円分のクオカードをプレゼントします。みなさんの歓喜の声をお待ちしております!!!

応募内容

①合格者の顔写真(デジタルカメラで撮影してください、携帯電話のカメラでも可)
②喜びの声(300字以上 400字以内)

～閏年～ (ラルタビレ)

ゼミナール君

「2012年といえば、夏季オリンピックが開催される年だよね。今年はイギリスのロンドンで開催されて、各スポーツの日本代表選手が続々と決定していくニュースを見るよ。」

ワセイク先生

「オリンピックは4年に1度開催されます。その年はほとんどが閏年です。今年は2月29日があり、1年は366日と1日多くなります。なぜそうなるのでしょうか。」

ゼミナール君

「うーん…。オリンピックの年に合わせているからかな。でも閏年は4年に1度だから当たり前だよ。」

ワセイク先生

「では、この閏年について勉強してみましょう。まず、2月29日に生まれた人は誕生日が4年に1度しかないので、4年に1度しか年をとらないでしょうか。そんなことはありません。毎年、皆と同じように歳は取ります。」

日本には年齢計算に関する法律というものがあって、それにより歳は数えられます。そこに書いてあることを簡単にいうと、誕生日の前日(2月29日であれば2月28日)が終わると1つ歳を取ります。つまり、2月29日は来なくても、2月28日が終われば、1つ歳を取ることです。」

ゼミナール君

「そういうえばパソコンの誤作動を予期した2000年問題っていうのがあったような気がするな。それも閏年が関係しているのかな。」

ワセイク先生

「そうです。事前の素早い対応で結局は大きな問題はなかったようですが、関係者の気苦労は並大抵ではなかったと思います。」

ゼミナール君

「でもなんでそんな法律を作ったり、誤作動を回避したりしてまで閏年はあるの。もう少し詳しく知りたい。」

ワセイク先生

「1年の日数の決定には、現在、太陽暦(たいようれき)の1つのグレゴリオ暦(ローマ教皇グレゴリオ13世が当時の学者に作らせた)というものが採用されています。それによると、1年は365日ですが、閏年について3つの決まりがありました。『(1)西暦(せいりゆ)が4で割り切れる年は閏年』『(2) (1) の中で西暦が100で割り切れる年は閏年ではない』『(3) (1) (2) の中で西暦が400で割り切れる年は閏年』」

ゼミナール君

「全然意味がわかりません。どういうこと。」

ワセイク先生

「まず、地球は太陽の周りを1年(約365日)で1周しています。これを公転周期(こうてんしゅうき)といいます。この公転周期によって1年は365日と決められています。しかし、この公転周期はちょうど365日というわけではなく、細かく計算すると365.242199日、時間に直すと約365日5時間48分46秒となり、1年間で約5時間48分46秒の誤差(ごさ)が出てしまいます。その誤差は、4年間で約23時間15分4秒となり、それを調整するのが『(1)西暦が4で割れる年は閏年』です。」

ゼミナール君

「それでも、今度は約44分56秒多く足されることになるからまだ誤差があるよ。」



みんなの作文

中学3年 船橋法典教室
時田真聖 「外国語混じりの日本語」

僕は、後何十年、何百年かしたら、本当に必要最低限の日本語しか残らないような気がします。理由は、日本語と外国語を混ぜた言葉が使われてきているからです。

今の日本人は、前段で述べたとおり外国語を混ぜた日本語を使います。例えば、「サボる」という言葉です。これは、元々サボタージュというフランス語を動詞化したもので。このような便利な言葉がどんどん増えていったら、接続語などの言葉しか残らないかもしれません。このまま混同した言葉を使い続けていったら、その言葉の元々の意味も忘れてしまします。言葉の意味を忘れたままにしていたら、その言葉の意味が無くなってしまうかもしれません。

僕は、このような事にならないために、外国語優位の時代になつても、代々伝わってきていた純粋な日本語を守るために、正しい日本語を学ぶべきだと思います。

ちえのわ

このコーナーでは、様々なクイズ・なぞなぞ等を出題します。正解者の中から抽選で、5名の方に図書カード1000円分をさし上げます。塾長の手元にある応募用紙(アンケート用紙)に答えを記入して、塾長に提出してFAXしてもらってください。さあ、いろいろ智恵を借りながら、みんなで楽しくレッツチャレンジ!



Q.次の□に入る数を答えなさい。

1=1 2=2 3=3 4=5 5=4 8=□



ワセイク先生

「そうです。この誤差が100年経つと約17時間58分24秒となります。(注:400で割り切れる年が含まれる100年は約18時間43分20秒)それを調整するのが、『西暦が100で割り切れる年は閏年ではない』です。さらにさらに、1日で調整するため、ここでも100年で約6時間1分36秒(注:最初の100年は約5時間16分40秒)が足りないことになります。この誤差は、400年経つと約23時間21分28秒たりないという計算になります。これを調整するのが『西暦が400年で割れる年は閏年』です。それでも400年で約38分32秒の誤差が出てきます。」



ゼミナール君

「計算がしんどいのでここまでにして!」



ワセイク先生

「まとめると、グレゴリオ暦では(1)(2)(3)の規則によって400年で97日の閏年を設けています。これを元に計算すると、公転周期は365.2425となり、暦と季節のずれは約3320年で1日となるそうです。非常によくできています。上に書かれている計算をヒントに計算してみて下さい。」



ゼミナール君

「結構大変だな。あまりやりたくない…。」



ワセイク先生

「400年に関するこどもう1つ問題です。2012年の2月29日は水曜日です。400年後の2412年の2月29日は何曜日でしょうか…。答えは水曜日です。なぜだと思いますか。実は曜日パターンは400年で1つの周期になります。では計算してみましょう。」



ゼミナール君

「はあ…また、計算か。」



ワセイク先生

「400年の総日数は、 $365 \text{日} \times 400 \text{年} + 97 \text{日}$ (閏年分)=146097日となり、これは7日で割り切ることができます。つまり、400年で1つの周期ということになります。これからさらにわかることがあります。1月1日(元旦)が日曜日である確率はどうなるでしょうか。」



ゼミナール君

「曜日は、日曜、月曜、火曜、水曜、木曜、金曜、土曜、と7つなので、7分の1じゃあないかな。」



ワセイク先生

「400年の周期で曜日は決定するため、そうではありません。これも計算で考えられますが、非常に大変なのでやめておきましょう。興味のある人は考えてみて下さい。2012年の1月1日は日曜日なのでそこから400年の1月1日は何曜日か考えてみるのはどうでしょうか。」



ゼミナール君

「ひゃ~。400年か大変だな。絶対お勧めできないよ。」



ワセイク先生

「最後にこれも閏年の法則ですが、閏年の干支(えど)は、子(ね)、辰(たつ)、申(さる)になります。干支は12種類なので4で割り切れるためそうなります。」



ゼミナール君

「へえ~。他にも閏年に関する法則があるかもしれないね。自分でも探してみよう。算数なのか、理科なのか、閏年について調べるだけでもたくさんの知識必要だよね。今学校で習っていることが役立つときがあるんだね。」



ワセイク先生

「そうです。閏年の考え方方は他の暦もあります。計算については私なりに計算しながら話したので間違っていたらすいません。」

中学3年 前橋東教室

猪熊比奈子 「諦めず挑戦すること」

私は失敗型人間だと思います。その理由は、「無理だ。自分にはできない。」とマイナス思考になるからです。私が部活動に励んでいた時、顧問の先生から、大会の時は始めからスピードを上げて走りなさいと言われましたが、言われたとおりにはできませんでした。なぜなら、私はスピードを上げたら最後まで走れなくなってしまうだろうと思い込んでしまい、「無理だ。自分にはできない。」と思っていたからです。けれども、走り終えた後には、もっと力が出ていたと感じます。自分の全力が発揮できていなかつたと思うのです。結局それは、走る前から諦めてしまっていたことが原因だと気づきました。自分ならできると思えばできたのかもしれません。諦めてしまったらやる気も出せませんし、いつになつてもできないまで終わってしまいます。

部活動を通して、私は、「諦めず挑戦すること」の大切さを学びました。これからは何事に対しても「できる。」という強い気持ちを持って、始めから諦めずに挑戦できる自分になりたいです。

ちえのわ

このコーナーでは、様々なクイズ・なぞなぞ等を出題します。正解者の中から抽選で、5名の方に図書カード1000円分をさし上げます。

塾長の手元にある応募用紙(アンケート用紙)に答えを記入して、塾長に提出してFAXしてもらってください。さあ、いろいろ智恵を借りながら、みんなで楽しくレッツチャレンジ!

